



在京古高同窓会会報 第21号

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-15-3  
プリメーラ道玄坂110号  
信陵会館内  
在京古高同窓会事務局  
☎ (03) 3462-1225  
FAX (03) 5489-1358  
発行責任: 佐藤 廣  
編集責任: 萩沢 法雄  
編集長: 千坂 孝夫  
印刷: (株)ケーヨー



挨拶

会長 伊藤 宗一郎

会員の皆さん、暑中お見舞い申し上げます。日頃は、同窓会活動に色々ご協力を頂き、ありがとうございます。

さて、一月には、上野の精養軒で行われた合同新年会が三百名を越す出席者（古高は百五十名でした）を得て、盛会裡に終えることができました。感謝申し上げます。また三月には、当在京同窓会より、卒業生三名に「東京蛍雪賞」（生徒会功労賞）を贈呈しました。これは受賞者本人の三年間の功績を讃えると共に、今後の益々の活躍を期待するものであります。これが、後輩・在校生の道しるべとなり、後に続いてもらいたい、との願いを込めて、贈ること

たものであります。更にまた、母校では、創立百周年記念事業として、会員皆様からご協力いただいた募金を基に、来る九月に、「文化活動センター」が出来上がるようであります。来る七月には、昨年と同じ会場の神楽坂エミールで、平成十年度の定時総会・講演会・懇親会を開催いたします。

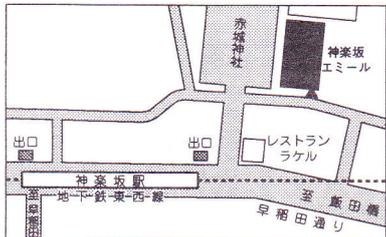
昨今の社会情勢はなお厳しくなっておりますが、会員相互が親睦を深め、支え合って行く絶好の機会と存じます。終わりに、今後とも本会へのご支援とご協力をお願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

お知らせ

二平成10年度在京古高同窓会定時総会二

- ・日時: 平成10年7月26日(日) 14:00~17:30
- ・会場: 神楽坂「エミール」
- ・会費: 8,000円
- ・講演講師: 松本慶蔵さん(昭和22年卒)

交通案内: 地下鉄東西線 神楽坂駅 徒歩2分  
有楽町線 飯田橋駅 徒歩13分  
JR中央線 飯田橋駅 徒歩13分



神楽坂エミール 財団法人 東京都福利厚生事業団  
〒162 東京都新宿区赤城元町1-3  
-0817 TEL 03-3260-3251  
楽しい話、うまい料理と酒! 総会案内は別紙です。(事業委員会)

在京同窓会メモ

- ・信陵会館は井の頭線渋谷駅線路沿いです。
- ・佐藤事務局長が6月から常駐しています。
- ・会計年度は6-5月、年会費は一口2000円、何口かお願ひできればありがたく存じます。
- ・会運営のため、同封の振替用紙での納入をお願いします。
- ・次回会報第22号は1月1日発行予定。原稿、広告おまちしております。

ご挨拶

学校長 久保田 齊



在京古高同窓会の皆様には、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年は、本校創立百周年の慶事にあたり、同窓生の皆様には、物心両面にわたり、心温まる御支援を頂き本当に有り難うございました。生徒、教職員共に、古高生であること、古高教員であること、強い誇りを感じた一年でした。とりわけ、後輩の文武奨励の道

程として設立して頂いた「東京蛍雪賞」には、生徒、教職員感激でいっぱいでした。この賞が、新しい伝統の柱になるよう、全校あげて精進してまいりたいと思います。

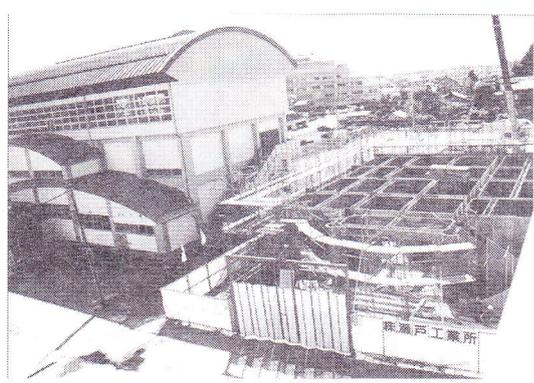
また、百周年記念事業の「文化活動センター」は、三月十六日に起工式を行い、九月に竣工予定で、工事は着々と進んでおることを報告申し上げます。

さて、母校の様子の一端をご紹介致します。今年の築高定期戦は六勝四敗で優勝しました。また、五月中旬に行われた地区総体では、陸上(7種目)、サッカー、バドミントン、ラゲビー、剣道(個人)、卓球、テニス(個人)が優勝、バスケット、ハンドボール、テニス、バレーが準優勝と活躍してくれました。この勢いを県大会、全国大会へと継いでくれたらと大いに期待しているところです。

今春の大学進学の結果は別表のとおりです。現役の進学率は、40%とまずまずの結果だと思えます。

今年、課外学習、夏休み学習合宿等の新しい企画を取り入れて、生徒の希望に近い、より高いレベルでの目標達成を目指し、なお一層叱咤激励してまいりたいと思います。今年もまた、変わらぬ御指導、御鞭撻を頂きますようお願いを申し上げます。御挨拶と致します。

「文化活動センター」建設工事現場(並10.5)



総会講演講師紹介

松本慶蔵さん



旧制第47回(昭和22年)卒後、旧制二高、東北大学医学部に学び、同大助教授を経て昭和49年長崎大学医学部教授に転出。同大学熱帯医学研究所所長等を歴任し、平成6年退官。現、同大名誉教授。

先の母校百周年記念式典では「国際人たる自覚」の演題で講演。

氏の母校と後輩を思う情熱あふれるひとことひとことが、会場一杯に伝わった。

今回は在京同窓生の健康と長寿を祈って「元気で長生きする健康法」一誰も気がつかない肺の老化とその予防の演題でお話いただきます。乞うご期待。

# 母 校 の 今

## 宮城県古川高等学校進路資料

〈平成10年4月現在 進路指導部〉

		現 役	過 卒	合 計
国 公 立 大 学		18	23	41
国 公 立 短 大		7	4	11
私 立 大 学		142	168	310
私 立 短 大		6	0	6
文 部 省 所 管 外		2	0	2
合 計	1998 平10	173	195	368
	1997 平 9	206	302	508
	1996 平 8	226	278	504
	1995 平 7	139	284	423
	1994 平 6	159	302	461

卒 業 生	292人
実 進 学 者	131人 (44.9%)
受 験 準 備	96人 (32.9%)
各 種 学 校・就 職	65人 (22.3%)

### ソフトボール部活動状況

ソフトボール顧問  
野中 淳 (高39回)

古高ソフトボール部は、昭和五十一年同好会として発足し、今年で二十二年目を迎える。県高校総体においては過去二十度で八回、新人大会においては過去二十一度で十回の優勝を飾っている。全国大会においても昭和六十年、平成元年の国体で第三位を最高に宮城県の顔として名声を轟かせている。OBも多数教員として実績を残しており、平成十三年「宮城国体」の指導者として四名が指定され、各種別で全国制覇目指し、熱のこもった指導をされている。

現在、部員は二十五名、学校で使えるグラウンドがないため、近くの東北アルプスの施設を借りて練習している。ここ数年は、決勝まで駒を進めるのですが、あと一歩というところで涙を飲んでいる。今年は何とか工面して数週間前



にバッティングマシンを購入し、課題の打撃力アップに力を入れている。  
当面の敵は白石工である。相手は近年稀にないチームの仕上がりと聞く。厳しい戦いになりそうですが、持ち前の投打力で勝利を収め、伝統校を復活させたいと思っている。

### 将棋部の活動状況について

将棋部顧問 道家 智之

古高将棋部は、平成二年に正永岳宏君が中心となって愛好会を設立し、翌年部に昇格した歴史の浅い部です。現在は、30名程度の部員が毎日放課後部室に集まり、対局を行ったり、本で棋譜の研究をしています。また、大会近くには自主的に朝練習を行ったり、時にはOBが訪れ後輩に指導助言をしてくれます。このような切磋琢磨によつて、「古高将棋部は強い。」というイメージが定着してきました。

将棋部が参加する大会には、高校選手権、竜王戦、新人戦があり、これまで個人・団体戦で幾度となく全国大会に出場してきました。特に、五月に行われた高校選手権では、団体で四年連続五度目の優勝を果たし、八月に鳥取県吉市で行われる全国大会への出場を決めました。

全国大会では、平成二年と九年に団体ベスト8の成績を残しており、今年のメンバーもまず一勝を目標として、先輩が作った記録に少しでも近づけようと毎日研鑽を積んでいます。



### 古高凱歌高らかに

生徒会長 佐々木 一哉

四月二十八日、本校を会場に第三十九回対築館高校定期戦が開催されました。当日は、好天にも恵まれ、前日のグラウンド状況不良による野球を除く十種目で熱戦が展開されました。結果は、六勝四敗の成績で勝利を収め、通算成績を二十六勝十敗三分とすることができました。

生徒会執行部としても、全校生徒の思い出に残るような大会になるように、年明け以来、築館高校との打ち合わせを重ね、取り組んで参りました。新企画として、開会式での聖火の点火を、閉会式では勝利校の栄誉を讃える凱歌の斉唱を盛り込みました。聖火は、築館高校との兄弟校としての絆を表すものとして「友情の炎」と名付け、校舎屋上にて点火されました。また、閉会式では古高凱歌が高らかに斉唱され、全校生徒で勝利の喜びを分かち合いました。

対築館高校定期戦では勝利しましたが、これに甘んじてはいけないと思います。県高校総体をはじめとする各種大会において勝利し、県下に、そして全国にその名を轟かせるように邁進しようという決意を新たにしました。どうぞ私たちの活躍にご期待下さい。



### 校歌の歌詞について

百年史編纂委員会

「古中・古高百年史」の発刊後、ある同窓生より校歌の歌詞二番の「理想の影とよそふくべく」は以前「よそふくべし」と印刷されたものもあるがどちらが正しいのか、現行はどうかという問い合わせがありました。

そこで編纂委員会では校内に現存する資料等を調査しました結果、原本は存在しておりませんが、一九一〇(明治四十三)年の校歌制定時に一番近い資料は大正十二年の卒業アルバムに印刷されている校歌(百年史二十一頁に引用)であり、現在の歌詞はこれを踏襲したものであると判断しています。現在、印刷物も「よそふくべく」で統一されています。しかし、過去においては左記のように「べく」と「べし」がまちまちに使用されていた時期がありました。今後は現行の「べく」が正しい歌詞であるとの再確認をいたしたいと思います。

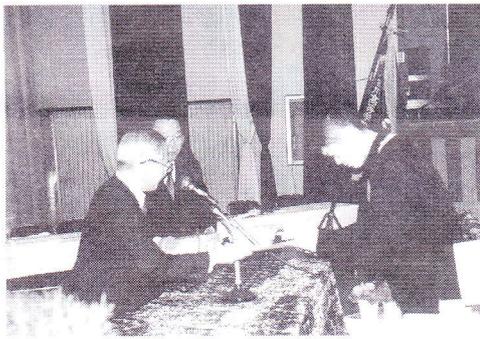
卒業アルバム	大正十二年・十三年・十四年・昭和四年・六年・七年・十年	べく	べし
	昭和四十五年(現在在学)	べく	べし
	昭和四十二年・四十四年	べく	べし
学校要覧	昭和四十二年(現在在学)	べく	べし
	昭和四十五年(現在在学)	べく	べし
生徒手帳	昭和四十二年(現在在学)	べく	べし
	昭和四十五年(現在在学)	べく	べし
校 史	七十周年・百周年	べく	べし
同窓会名簿	昭和十五年・十五・二十四年	べく	べし
	平成八年	べく	べし
卒業式のしおり	昭和五十五年(現在在学)	べく	べし

# 東京 蛭 雪 賞

古川高校在京同窓会  
平成9年度 生徒会活動顕彰者



推薦項目	運動部 (スキー部・クロスカントリー)
推薦生徒	3年1組 加藤 真 (鹿島台中学校出身)
推薦理由	<p>高校入学時よりスキー部に所属し、クロスカントリーを種目として選び、3年間熱心に活動した。まったくの初心者からの出発であったが、持ち前の努力と粘りによって県下でも有力視される選手となった。</p> <p>1年次 東北高校スキー大会出場 2年次 東北高校スキー大会出場</p> <p>普段の生活態度も模範的であり、リーダーの一人としてクラス全体の仕事を精力的にこなしている。また、学習面でも常に高い目標を掲げ、励んでいる。</p>



推薦項目	文化部 (将棋部)
推薦生徒	3年6組 高橋 健一 (古川中学校出身)
推薦理由	<p>3年間将棋部に所属し、その才能を存分に発揮した。</p> <p>1・2・3年次と3年連続高校将棋選手権大会に県代表として出場し、特に2年次・3年次には団体戦の主力メンバーとして、2年連続全国第4位を達成する原動力になった。</p> <p>学習面では、2・3年次には理科系クラスに所属し、数学や理科に強い興味関心を示し、意欲的に勉学に励んだ。また、普段の生活態度は物静かであるが、芯の強さを持っており、級友の信望を集めている。</p>



推薦項目	生徒会活動 (生徒会)
推薦生徒	3年8組 穴戸 利行 (古川北中学校出身)
推薦理由	<p>1年次より自ら希望して生徒会執行部となり、意欲的に活動を続ける中で2年次後期には、生徒会執行部の絶大な推薦により生徒会長選挙に立候補し、会長に当選した。会長就任後は、築館高校との定期戦や県総体など学校内外の諸行事で学校を代表する立場として、大いにその指導力を発揮した。</p> <p>他方、勉学に関しても1年次より大学進学を目指し、粘り強い努力を続けている。また、クラスや演劇部を通して良き友情も育んでいる。</p>

蛭雪賞受賞の3君：上から加藤、高橋、穴戸君

最後に今回の受賞に対して、改めて御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、進路目標の実現を果たし、さらに社会にとって有為な人間になれるように精進して参りたいと思います。

この度は、第一回東京蛭雪賞の栄誉を賜りまして有り難うございました。私の三年間にわたる生徒会執行部での活動をこのような形で表彰していただけたことは、大変光栄に存じます。

さて、中国の先哲の言葉に「夫れ学は、志を立つるより先なるは莫し。」(王陽明「伝習録」とあります。学問の道を進む者にとって、常に志が不可欠であるというものです。私は現在、東京の大学に進学するために、予備校に通っていますが、大学に進学することは、それ自体が目的、目標ではありません。私は地域で、そして人類に貢献できるような人間になりたいと思ひ始めました。

振り返ってみますと、高校生活は無我夢中で自分以外のことについて真剣に考えたことはありませんでした。しかし、高校を卒業した今、自分が多くの人々に支えられて生きていたということがわかってきました。それは、高校三年間生徒会活動に熱中した経験によるものだと思います。

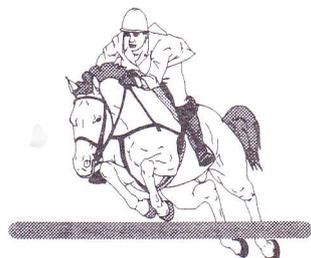
## 東京 蛭 雪 賞 を 受 賞 し て

前生徒会長 穴戸 利行  
(予備校在学)

旧三年一組 加藤 真  
(秋田県立農業短大畜産学科)

今私は大学に入学して様々な貴重な体験をしています。寮で生活したり、馬に乗ったり、すべてが新鮮です。特に勉強のほうは高校時代とは全く違い、より専門的な分野を学ぶことができます。農学部だけあって、動物関連の知識を得ることができ、とても充実した学生生活を送っています。

大学には、研究や部活動に必要な設備、環境がすべて整っています。私はこれらのものを無駄にせず、十分に活用してしっかり学生生活を送るつもりです。



# 同窓会だより

## 同窓会活動近況



同窓会長 野村 喜太郎

在京古高同窓会の皆様、昨年の百周年記念行事、事業等に対しまして絶大なご支援、ご協力を頂き心から感謝申し上げます。おかげさまで文化活動センターも九月末日に完成の予定で計画した事業は一応終了致すことになりました。

県ご当局には民有地の買収、第二体育館の建設、プールの改築等をやっていたいただきました。体育面・文化活動面におきまして更に向上するものと期待されます。

教職員につきましても校長先生を中心に、既に策定されました未来ビジョンの実施に前進しており学力向上に成果が出てくるものと確信致しております。

秀な生徒各学年一人づつに奨学金を贈っております。又、学校として財団法人古川高等学校育英会があり、クラブ活動で成績顕著な生徒十名以内に、基金のわずかな利子を贈りクラブ活動の向上につとめております。

東京筑雪賞、同窓会の奨学金、学校の育英会と三位一体で生徒の、母校の成績向上に役立つこととなり今後に期待すると共に在京古高同窓会に敬意を表します。貴会の益々のご発展をお祈り致し挨拶と致します。

## 退職者を囲む会で

同窓会前事務局長 鹿野 次夫 (高八回卒)

人格形成というのは、その人の性格とか、資質とか、興味関心とか、くせとか・・などがベースになり、その上に思想とか哲学とか環境とか等重なって出来上がるものかな、と思います。性格、資質、興味関心、くせというのは生来のものとして、思想や哲学や環境等は後天的なものと思えます。ベースに当たる時期は中学生時代までで、高校生時代は思想などが形成される出発点では、と思っております。そんな風なまとめかたを我慢してくるるとして、言わせてもらえば古高に入れて戴いた時期は私にとってまさしく出発点であったと思うのです。自分自身のことを考え、自分を鍛えたのはこの時期だったと思うのです。そのきっかけとなったのは佐々木五郎先生、成田先生、佐々木太郎先生の授業だと思います。五郎先

生の授業で藤村を知り、その藤村への傾注が今なお私の血肉になっていると思うし、成田先生からは数学の解く楽しさを教えて戴いたし、太郎先生には語学の深遠さと哲学の魅力を教えて戴いたと思うのです。

藤村を通して情感とか感性の素晴らしさを知り得たし、数学からは論理追求のリズム的快感を、また、言語の底に潜むその民族の生きざまと、哲学を語るその人の真摯な人間観や人生訓を知ったのです。文学も読みまわりました。数学も学年で4人しか満点がいなかった中で、その一人になれました。その後、数学は私の最大の得意科目になったのです。思想史や人生論や哲学書も読みました。

そのなれのは今日私ですが、人様に誇れるものは何もない私ではあります。こんなものかなあ などと自己満足させていただければ、古高時代は私にとりまして何物にも変えがたいものであります。

同窓会の仕事をしていますと、各層各界の人々とお会いします。中には古高は、何もしてくれなかった、と言う同窓生に出くわします。そうでしょうか。と言いたい誘惑に駆られたことは度々でした。時交われど、共に過ごした古高の先生方の有り様を知っている身としては、あなたは先生方の話や思想を美しく、フランクに、尊敬に受け入れる下地がありましたか。と言いたかったです。創立記念式典での松本先輩の言葉を引用するまでもなく、人と人との、心と心のコミュニケーションの中で育まれた、ラフであったと

しても、初々しく、りりしいシチュエーション(状態)なくしては、自立とか自己主張と言う言葉は虚ろにしかない得ないのです。そのことを気がつかずにいる己の不遜さを何故知らぬ、と言いたかったです。

高校以前の時期は心の古里、プラトンの言う"イデア"の世界だと思っております。古里論については、時間があれば言いたいことがあります。このこと、この重要性も案外軽視されていると思えます。ふるさととは遠きにありて思うもの。"とは室生犀星の詩の一節ですが、それは、ふるさとへの望情、つまり、ふるさとの山川とか風とか音とか人情とかなどへの汚れない追慕の念だと思っております。そういう世界がしっかりと確立されていけば、自己主張とか自立とかが他者への責任転嫁や自己欺瞞なくして純粹に成り立つと思っております。

こんなことを言っています。古高の現状と対比させますと、古高の三つの校訓「質実剛健・学問尊重・自主自律」のうち、今、何を尊重し、何を残すべきかと言いますと、自主自律だと思えます。と言いますのは、高校時代が人間形成の出発点と理解し、人間形成のあるべき姿を訓育するにはどうあるべきかと思いを巡らせると、情感や、感性や、理性や、合理性や、哲学や、不合理などに目覚める高校生、つまり古高生に、そのきっかけ、動機づけ、育成に、教育の原点があると思っております。そして、原点のふもとに"ふるさと"がなければなりませんし、自主自律を啓発しなければ事は成り立た

**お知らせ** 本部同窓会事務局長が変わりました

事務局長	佐藤 彰さん (昭33年卒 高校10回生)
母校勤務	昭和58年4月より16年目
教科	保健体育、専門種目：バスケットボール
校務分掌	庶務部 第3学年副担任
その他	宮城県高体連副理事長 (H3~4期8年目)

ないとも思うのです。こんな視点からあらゆる古高の教育活動が構築されるべきとも思うのです。SHRでの、廊下での、授業での、部活での、課外での、あなた(教師)の顔、言葉、動作、内容、フォロワーなどが、"自主自律"から出発して行動していますか。とは、私自身に対する問いかけなのです。

纏々申し上げて来ましたが、あらゆる教育諸活動が高野校長のいう「愛」なくしては砂上の楼閣だとも思えます。ですから、教師は親バカであつてもよいとも思いますが、教師は生徒にとってオアシスであつてほしいとも思っています。

# 同 期 会 だ よ り

## 三期会

### (昭和26年卒業)

去る四月二十一日「在京古高三期会」が開催される。昭和二十六年卒業の面々、久しぶりに校歌、応援歌を唱い少年に戻った。そして秋の「全三期会東京大会」を約し、盛り上がった。

(中新田出身・佐藤芳夫)



得、遠くからは水戸の「原章郎君、黒磯の斉藤満夫君がかけつけてくれ、更に新年会で一緒だった四名の方を加え、二十七名でした。長浦稠君の司会のもと、暫く振りで会った人等もあり、賑やかに会は進み、なごやかな雰囲気になりました。

(佐藤 廣)

## 二九会

### (昭和29年卒業)

一月二十五日新年会終了後に早坂清吉君の段取りで西日暮里の魚民にて行われました。

当日新年会の来賓(在仙同窓会副会長)として出席していた武田正君(仙台市助役)の出席を

## 31年会

### (昭和31年卒業)



古高三十一年卒の同期会を去る二月十四日(土)ホテルニュー神田で開催しました。関東一円にいる同級生六十八名に案内状を送りました。出席二十五名、返信用ハガキで欠席が二十二名、音信無しが二十名、宛名不明が一名でした。

遠方より長井様(古川市) 佐沢様(福井市) 伊藤公男様(愛知県

安城市)の三名が出席されました。故片平司朗氏、故尾崎章氏が發起人になり、平成元年より毎年続いております。一年ぶりに元気な姿を見、消息近況等賑やかに語り合い、楽しい一時を過ごしました。十三時より始まり、二次会が終了したのが十七時三〇分でした。名残尽きず、三次会まで延長しましたが時間切れで再会を期し、散会しました。

(秋沢 法雄)



## 在仙古高同窓会の現況と仙台市役所の古高同窓会について

### 在仙古高会会長代行

仙台市議会議員 三浦 良  
(高校一回昭和二十四年卒)

早坂啓会長が体調すぐれず、昨年の総会で会長代行を命じられた三浦良ですが、在京同窓会の皆様のご協力をお願いいたします。

在仙古高同窓会は会員総数が約千六百名、昨年は十二月七日にパレス宮城野において、伊藤衆議院長、久保田校長、野村同窓会会長、佐藤在京古高同窓会事務局長などを来賓としてお迎えし、総会と懇親会を開催しました。

昨年まで徳陽シティ銀行内にありました在京古高同窓会の事務局は、仙台市役所内に移転し、四月から左記に置いておりますので、お知らせいたします。

仙台市青葉区国分町三〇七—一  
仙台市総務局総務部文書法制課  
(仙台市役所古高会事務局)

小堺 邦彦

電話〇二二二—四一—二六三  
FAX〇二二二—六八一—五一四

事務局を置いている仙台市役所では武田助役(高校六回卒)のほか、同窓生が百三十二名おり、仙台市役所古高会(会長武田助役)として、OBの伊達篤郎、村上茂、伊藤忠男の各先輩の方々をお招きしながら、毎年懇親会を開いております。

今年から仙台市役所の古川女子高同窓会(名称は「白梅会」。会員数百名)が発足し、同郷の誼でこの六月九日に初めて仙台市役所の古高・古女の合同懇親会をパレスへいあんにおいて盛大に開きました。

## 高橋昭典氏が勲四等旭日小授章に輝く

平成十年春の叙勲で高橋昭典氏(昭和十九年卒)は、勲四等旭日小授章を受章した。

高橋氏は、昭和二十年の古川校務署勤務を最初に昭和五十八年までの三十八年間国税の根幹をなす、所得税・資産税に関する税務行政の中枢にありました。

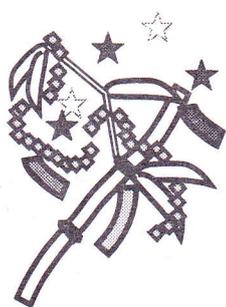
今回の高橋氏の受章は、この多大な税務行政事務功勞に対して行われたものであり、蛍雪の学舎を共にした私達としては、氏の功績を心から讃え、その喜びを一緒にしたいと願うものである。

高橋氏は、私達に課される所得税が賦課課税制度から現行の申告納税制度に一八〇度変わるその時から自ら実務に携わって、我が国申告所得税の成長に限りない貢献を尽くされました。

退官された当時は、仙台国税不服審判所長の要職にあつて、適正な課税がされているかどうかを常に公平な立場で判断し、納税者の権利救済機関としての働きをされました。

私達、蛍雪の友は、高橋氏の今後一層のご活躍を祈念する。

(昭27卒・佐藤 清勝記)



# 欄稿自由による会員

大崎は、米作りより人作りを

拝啓、同窓生各位殿

此の稿は、時間の無駄です。紙面が足りないのに書けと言われて書いています。在る程度の年齢になりますと、恥というものを忘れるものです。何分とも表題の様に、人間は多いのですが、人が少々足りません。

私は、無理をして日本経済(原文は二本刑罪)新聞

を読んでいます。四月・五月は上場企業の社長の交代が、毎日の様に発表になります。それには、出身校、出身県があります。東京から東の方の出身者は、ほとんど注意していません。見つかからない位少ないのです。テレビ等でも、いわゆる評論家、学者と言われる人が多数出ていますが、これも又「西」の人が圧倒的に「東」の人は、大変少ない。「何故だろう」と余計なことを考えます。

私の考えるところ、やはり東北は「土農工商」の思想が未だに存在しているからだろうと思います。戦後の経済は「土地経済」と言っても過言では無いと思います。それが「農地」土地に「官」、「議員」により、自立の精神が大変乏しい様

に思われます。

良い例が「稲作農家」と「畑作農家」の違いです。稲作農家は、作れば政府がお客様ですが、畑作農家はあくまでも一般市民がお客です。朝早く、或いは夜遅く努力すれば、その分だけ報われますが、稲作農家は幾分はあるでしょうが米を作れば、努力云々に関係無く価格が決まります。これでは、勝負は明らかで山の多い地区、畑作主体の地区の人は、子供時分より「環境」が違うと言えらると思います。

此の辺が「人間は沢山いるが、人が足りない」東北の特徴かと思えます。我が母校のことを「大崎大学」等と、ノ一気な同窓の御仁が居りますが、これが「思い上がり」なのか「世間知らず」なのか、こんなことでは困ります。所詮、小生が入り、出た学校ですから、その程度は分かるというものです。(昭28年卒・金子 康)



パイイヤ(水が怖い)

アンリツ(株) 中川 裕雄



数年前の七月、ニューデリーを訪れた。出発に先立つて耳が痛くなるほど受

けた注意は、「生水を飲むな、氷が良くないからスコッチの水割りもだめ、歯を磨く時にもペットボトルの水を使え」であった。

忠実にこの注意を守ったお陰で、客先回りや代理店との打ち合わせが順調に進み、滞在最後の日にタージ・マハールへ車で日帰りの観光に出かけた。

往路途中で吐き気を催した。昨夜のパーティーで夜遅くなり睡眠不足のためと思いきや、あまり気にとめなかった。タージ・マハールの建物と景色には感動したが、昼食時には食欲がなかった。

帰途に便意を数回おぼえ、適当なトイレもなく、「自然が呼んでいる」を地でいき、やっとの思いでホテルに戻った。下痢が止まらず出発を一日延期し、ほとんど何も食わずにベッドで横になっていた。

翌日、帰国の機内食にほとんど手を付けず、疲労困憊の未成田に着いた。

後にわかったことだが、原因は前夜のパーティーで食べたパイイヤだった。今が旬だと現地の人にすすめられて食べたパイイヤは本当に美味しかった。食べやすいように皮をむいて、身にナイフをいれてあった。犯人はこの作業の時に使った水なのだ。

それを知っているインド旅行のベテランは、包丁を入れる前のものを丸ごと自分の部屋に持ち込み、ペットボトルの水で使用する刃物とパイイヤを念入りに洗い、それから皮をむくのだという。

蛇口から出る生水を平気で飲む日本は素晴らしい国だと思ふ。(昭28年卒)

古川商業高等学校

女子バレー全国大会

応援バカ日記

昭和37年卒

中鉢 泰平

とにかくすごい。昨年も今年も準優勝に終わったけれども、二年連続で全国大会に出場するだけでもドエライことだ。

しかし人間の欲は勝手なもの、優勝をして欲しいと自分ごとの様に思うものである。

私なんぞは、古高の野球部で三年間さんざん鍛えられて、地方予選の一回戦で敗退の苦い経験があるもので、他人事の様には思えないこともある。

西田敏行主演のつりバカの映画というのがあれど、さしずめ私何ぞは応援バカなのだろう。昨年の大会に行き、すっかり魅入られてしまい、本年も毎日大会会場に出かけ、四日間応援し続けた。

時間のないところを毎日タクシーをとばし、会場である代々木の体育館にかけたのである。郷土の思いもあるが、我が古高時代の全国大会出場のことを思うと、いかに古高女子バレーはすごいことである。大崎平野から見れば、正にオリンピックに出たとと言っても過言ではない。

正直言うと、仕事のことが心配であったが、何せバレーが気になつて落ち着かない。そんな応援団は私だけでなく、古商先輩の上遠野氏なんかはその日の対戦相手も覚えておらず、とにかく相手はどこであろうが、勝つてもらうことだけしか頭にない程夢中になっている姿は、本当にすごいと思っ

た。私が試合前に明日の対戦相手をつたねたところ、昨日の終わったチームを答えていた。私のほうは小心者なので、努めて冷静なふりをしていたつもりだった。それでどうも不利になると、見ていられなくなる。トイレに立つてみたり、階下の売店で飲みたくない飲み物を買ったり、古川女子高の鈴木富子支部長さんを見つけると語りかけ、「どうかこの間形勢が逆転しておいてくれよ」と心で祈りながら、応援席に戻ったものである。

何せ四日間の試合が終わらないと仕事も手につかず、こんなふうに応援バカの日々が続いたのである。残念ながら準優勝で、(いや、実はこれだけでもものすごいことなのであるが)本年もニツクキ宿敵、四天王寺高校に決勝戦で負けてしまったが、これで来年も応援バカにしてもらおうのを大変楽しみにしている。

祝勝会は、同級生、千坂孝夫君の勤務する岸記念体育館で、彼の配慮により毎年催されている。本年は、我等在京古高の同窓会長、衆議院議長の伊藤宗一郎先生も観戦にいられて感激だった。

「ドエライ」ことを二年やってのけた古高女子バレーの皆さんから、来年もきつと「ドエライ」ことをやってくれることだろう。

佐藤廣事務局長殿、来年こそ必ず優勝するでしょうから、「ヤッター!!!」という気分、ルンルンの祝勝文を書かせてもらおうことになるでしょう。

来年も応援バカは止まりそうもない。(インターナショナルヒューマントラベル社長)

# 会員による自由投稿欄

## 「赤十字って何？」

昭和41年卒

小杉 誠輝

私は、薬の売り込みのために、毎日毎日〇赤十字病院のうす汚い地下にある用度課に顔をだし、同県人の購入担当者とかくだらない世間話をしていた。

ある日、「知人が輸血をしなければならぬので、献血をしてくれないか」と言われた。当時は若かったし、血を取るぐらいなんとも考えなかつたので、「ああ、いいよ」と返事した。そして、その病院に隣接してある採血室に連れていかれた。簡単な血液の検査の後ベッドに横たわり、ガラス越しに現れた看護婦に注射をプスリと刺され、いっぱい血を取られた。私はその時初めて、自分が〇型の血液型と知った。

車を運転しながら会社に戻る途中、献血後にもらったパンフレットをちらつと見た。それには「赤十字って何？」というタイトルでいろいろと赤十字のことが書いてあった。私は、それらの記事の中で特に驚いたのは、名誉総裁「皇太后陛下」名誉副総裁「皇太子殿下、同妃殿下」...

あった。ああこの会が皇室の会社かと思つた。それともう一つ目についたのは、赤十字の基本原則、「人道」「公平」「中立」「独立」「奉仕」「単一」「世界性」という文字だった。

私は、その時「赤十字で仕事をやりたい」と思い、十三年勤めた薬会社をやめて血液センターに勤務替えした。そして今年で十七年目になってしまった。日本赤十字社は一九五一年に制定された日本赤十字法による特殊法人として、世界の平和と福祉増進のため「災害救護」「医療」「国際援助」「献血」「看護婦養成」の活動をしています。

## 肝臓先生

昭和23年卒

佐藤 浩朗

映画「うなぎ」でカンヌ国際映画祭で最高賞パルムドールを受賞した今村昌平監督が、新作カンゾー先生に取り組んでいる。(原作は坂口安吾の短編小説カンゾー先生)

このモデルこそ、なんと我が校先輩、色麻町出身で(色麻町の名誉町民とも聞いています)十四回生(大正四年卒業)佐藤清一先輩です。

私の住んでいる静岡東部、殊に伊豆半島は豊かな自然に魅せられ、明治から現代まで多数の文化人が住み、古くは作家の木下天太郎...

先生は特に尾崎士郎、坂口安吾と親交がありました。坂口安吾は



肝臓先生佐藤さん 昭49.7.26付新聞より

昭和二十四年から二十七年まで伊東の松川湖畔に住み、様々な病状を肝臓との関連で研究する佐藤先生をモデルに「肝臓先生」を仕上げ、戦時中の伊東を舞台に町医者としての活躍を描いています。

数年前に九十歳を越える天寿を全うされましたが、伊東で開業されましたのは、親しい作家尾崎士郎が昭和二十四年小説新潮に「ホーデン侍従」の文中に次の様に書いています。

「医学部を卒業する間もなく、丹那トンネルに働く労働者の健康医としてこの時に伊東に派遣され先生は、ここで煙草屋の娘に惚れ、娘は家付の長女なので土地を離れることが出来なかつた。」

かつては日本唯一の肝疾患民間診療所として活躍されました。町の人に顔色が悪いとか、どんな病気でも肝臓が悪いと診断、あの医者なんでも肝臓だから肝臓先生だと呼ばれるようになったのです。

生前話をしましたのは、当時血清肝炎とか慢性肝炎という病名はなく、カタル性黄たん診断で片

付けられたそうです。どうも支那事変から多くなつたのは、大陸との交流が激しくなり、大陸の病原菌に感染した軍関係者の帰国で、アツという間に日本国中に広まったとの仮説を立て、流行性肝臓炎と名付けたそうです。

映画は今村監督四十年の念願で、佐藤先生役に柄本明、助演陣に唐十郎、世良公則...

同じ学舎の後輩として、来春の公開を楽しみにしております。



第5回古川市内高校関東同窓会「新年の集い」



第5回古川市内高校関東同窓会「新年の集い」

上： 伊藤会長を囲んで  
左： 古女の皆さん  
下： アトラクション、「獅子舞」



## 第5回古川市内高校 関東同窓会 新年の集い報告

去る一月二十五日、上野精養軒にて三百数十名の参加(本会百余名、古女約同数、古工七〇、古商四〇)を得て、和気満々と開催されました。

中川市長の講演、アトラクションの獅子舞・民謡 物産即売は老舗の美味しい料理と共に好評を博した。

# 暑中お見舞い申し上げます

私にとって最後の(?) 寅年を迎え、無理がきかなくなつた。出来るところでボランティア活動を続けたい。

昭18卒 渡辺 三男

冷房機なし、ステテコと団扇だけの暑い夏が大好きです。冷えた井戸水があれば最高のですが。

昭27卒 佐藤 清勝

世の中も暑さも厳しい此の頃ですが、同窓生の皆さんも頑張っていると存じます。たまには息抜きに事務局へ立ち寄って下さい。

昭29卒 佐藤 廣

昨年は八王子SOS村(佐々木武麿氏経営、35年卒)を視察、好評を博した。今年もまた役員のみならず会員の多くが参加できる事業を計画。

仙台濠に沿って「江戸東京を見て歩こう」会を九月二十七日に実施することに、五月二十一日の役員会にて決定。多くの参加者のあることを熱望。立案に努力してくれた門脇氏に感謝。

(事業委員長)

昭32卒 佐藤 公哉

銀行等のPR頒布品、一般会社の販促品販売の仕事をしていきます。不景気の厳しい現実をつくづく感じるこの頃です。

昭34卒 穴戸 志智

人生は五十を過ぎると...。世の中も古川もふるさとも変わった。変わらないのは望郷の思いのみ。

暑中お見舞い申し上げます。

昭37卒 中鉢 泰平

退くに退けない百名山。今年は65〜70座。巻機、雨飾、鳥海、...。健脚のみがとりえ。頭の方も健〇であつて欲しい。

昭37卒 千坂 孝夫

## ゴルフ同好会結成!

会 員 募 集

この度、在京古高同窓会にゴルフ同好会を結成したいと存じます。折しも古高同窓会から定期戦の申入れがありました。ふるってご参加下さることをお待ちしております。返信用ハガキでご返事下さい。

発起人代表 渡辺 将郎 (昭和38年卒)

## 古川にお安く帰れます

東京駅発六時〇三分と一五分のやまびこ指定席を利用し、郡山ー盛岡間の駅を往復する場合。

有効期間...四日間

帰りの上りは好きな列車を利用

運賃... 一万四千三百円

(往復指定)

期間... 七月二十一日〜九月三十日 (除... 八月十一日、二十日)

## 〈第一回野球部OB会〉

八月八日(土)三時より五時まで。

二次会あり。

於：秋葉原ワシントンホテル

11階 三十三間堂

ゲスト 高橋 巖、沼倉 公

両元監督出席予定

OB会の皆様には案内状を差し上げる予定ですが、ご参加出来る方は七月八日迄に左記にご連絡下さい。

TEL&FAX 0333456035

中鉢

会費 ¥8,000

(食事、飲物、記念品等含む)

## 次回会報第22号は

1月1日発行!

思い出、人生、想うこと、知ってもらいたいこと、同窓会への提言等自由な内容での寄稿をお願いします。

送付先は、事務局長常駐の同窓会事務局です。

又、企業広告(大二万、小一万円)、個人広告(二千円)も受付けております。作成費II広告料収入は広報委員会の理想。次回発行日のお知らせで、誌面の充実をめざしております。

会員の皆様のご協力をお願いいたします。

(広報委員会)

## 在京「三十二年会」有志

### 還暦を祝う会 (ご案内)

日時 一〇月二十五日(日) 十二時〜

場所 上野精養軒

会費 一二、〇〇〇円

返信 同封のはがきにてお願いいたします

### 暑中お見舞い申し上げます

昭和32年卒業生有志 還暦を迎えられたことは幸せなことです。ますます元気で第二の人生を謳歌します

一組 草刈 次美

千葉 勝男

三神 良雄

二組 遠藤 康光

大泉 康光

青羽 勝利

小峰 勝利

後藤 健児

佐々木 満行

佐藤 功悦

鈴木 功悦

高橋 七郎

沼倉 和雄

相沢 菊男

犬飼 靖光

大内 邦夫

大江 靖次

近江 健次

川口 勝也

佐々木 勝也

高梨 利哉

福田 強通

若井 徹夫

四組 石川 繁

加藤 昭七

今野 順隆

竹谷 靖夫

野田 利美

門間 俊二

阿部 功二

小野寺 行一

佐々木 吉弥

佐藤 侃彦

高橋 武彦

松田 隆輝

渡辺 光夫

相沢 賢郎

芦立 時芳

木戸 秀彦

佐々木 悟郎

長沼 三郎

榎野 健一郎

中垣 洋一

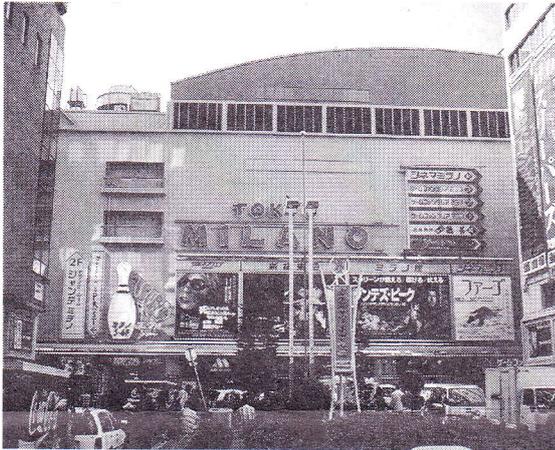
水上 忠彦

美しい時代へ—東急グループ



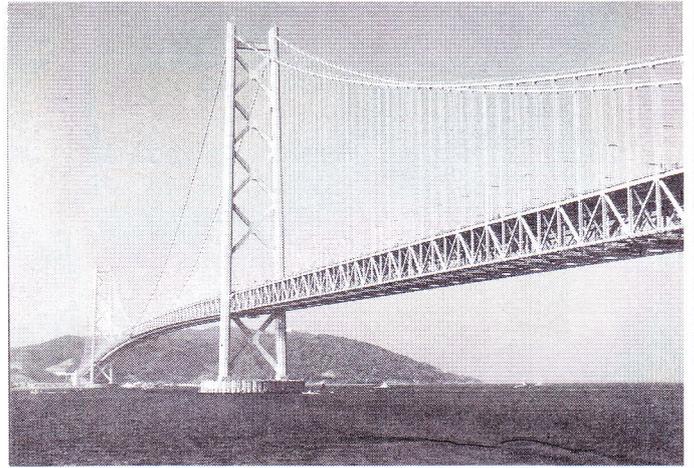
# 株式会社 東急レクリエーション

取締役社長 佐藤 進  
(昭和26年卒業)



TOKYU MILANO

東京都渋谷区桜丘町2番9号  
☎ 03(3462)8855



当社施工区間付近

## 技術と品質で21世紀に飛翔する



# 株式会社 宮地鐵工所

代表取締役会長 遠山 仁一 (S.25卒)  
東京都中央区日本橋小伝馬町15番18号

## 税理士 青沼康男

不動産鑑定士

(昭和19年卒)

〒108 東京都港区芝4-6-16 ライオンズ三田805  
-0014 TEL 03-3452-2004  
FAX 03-5476-8006



## 情報技術で世界を結ぶ

# Anritsu

## アンリツ株式会社

取締役社長 中川 裕雄  
(昭和28年卒)

本社：東京都港区南麻布5-10-27 〒106-8570  
厚木事務所：神奈川県厚木市恩名1800 〒243-0032

“人を生かし企業を活かす!!”

## パルスタッフ株式会社

代表取締役 渡邊 道雄  
会長  
S28年卒 (鹿島台町)

本社 東京都杉並区高円寺北1-4-10  
TEL 03-5343-5821

立川営業所 (0425-28-8585) 神奈川営業所 (0462-77-0791) 郡山営業所 (0249-21-0990)

ケーヨーは情報化時代の未来を拓くパートナーです。  
文書・図面・写真・音声・映像を簡単にC.D.-ROMにします。

- データベースの入出力・活用
- デジタル変換
- ピーサービス
- 総合印刷
- AD入出力
- 漢字情報入出力
- リペイドカード



# 株式会社 ケーヨー

代表取締役社長 早坂 清吉 (昭・29年卒)

本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-1-6 TEL03-3242-0191  
横浜支店・千葉支店・八重洲営業所

不景気もしばらく経てば普景気となる

## 積水工業株式会社

空調・衛生・電気工事

S28卒 取締役会長 金子 康

本社 目黒 (03)3793-5711 仙台支店 (022)235-7009



100m<sup>2</sup>マンションのリディングカンパニー

**Century 21**  
HOUSING CENTER

[1995年度]店舗 世界総合第2位・日本総合第1位  
[1997年度]個人 世界総合第2位・日本総合第1位  
設計/一級建築士事務所東京都知事登録第42734号  
建設業/東京都知事許可(特-9)第107899号  
宅建業/東京都知事免許(6)第41620号  
社団法人住宅産業開発協会会員  
センチュリー21の加盟店はすべて独立 自営です。

古高47年卒 代表取締役 小嶋 進

**CVP 100m<sup>2</sup>マンション企業  
ハウジングセンター**

■株主/安田信託銀行株式会社、三和銀行株式会社  
オリックス・キャピタル株式会社、新日本証券株式会社 他

株式会社ハウジングセンター  
〒154-0005 東京都世田谷区三宿1-13-4

☎03(5430)0021



30年のキャリアと世界のネットワーク  
を駆使し、個人の旅行、グループ研修、  
修学流行のお手伝いをさせていただきます。  
～同郷の皆様、ぜひお気軽にご相談ください～

(株) インターナショナル ヒューマン トラベル

代表取締役社長 中鉢 泰平/鳴子出身・S37卒

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-12-115  
TEL & FAX 03(3345)6035

日曜大工園芸用品卸 貸ビル、貸マンション業

株式会社 佐々木商事

代表取締役 佐々木 光一路

〒144 東京都大田区南蒲田1-1-21 佐々木ビル  
-0035 第一京浜国道沿い京急蒲田駅前

卸売部 電話 (3739) 2468

FAX (3739) 7234

不動産部 貸ビル・貸マンション

HOT Line 030 2026393

くすり、健康食品のご相談は  
ぜひ当店へ!

有限会社 筑波薬品

代表取締役社長 萩沢 法雄 (昭和31年卒)

〒202-0022 東京都保谷市柳沢3-2-45  
TEL & FAX 0424-61-9334

株式会社 エコー

代表取締役 鈴木 節夫  
昭和33年卒 (高10回生)

東京都大田区上池台3-5-7  
TEL03-3720-0313

子供は未来の宝、大きく育てよう  
福祉・子育て相談 (秘密厳守)  
いつでもどうぞ!!

社会福祉法人 エスオーエスこどもの村  
理事長 佐々木武麿 (昭和35年卒)

〒193-0841 東京都八王子市裏高尾町991  
TEL 0426-61-8733 FAX 0426-69-5032

皆様のお力をお貸しください!

●企業誘致 ●地場産品販路拡大 ●ネットワーク強化 ●情報受発信

古川市東京事務所

所長 佐藤 吉昭 (S40卒)  
副所長 佐々木 強悦 (S51卒)  
主事 熊谷 賢一

台東区上野1-18-11 西楽堂ビル4F (上野松坂屋南館向き)  
TEL. 5818-6432 FAX 5818-6431

佐藤 啓三

(S40年卒 中新田)

中小企業診断士・ISO審査員・エネルギー管理士

**KGK** ISO (品質・環境)・技術・経営  
コンサルティング・グループ  
株式会社 経営技術機構 所属

〒221 横浜市神奈川区新浦島町1-1-25 テクノウェイブ 100-11階  
-0031 TEL 045-451-2561 FAX 045-451-2490  
自宅 〒221-0004 横浜市旭区中白根2-22-19  
TEL/FAX 045-953-3894

# — 仙台濠に沿って — 江戸・東京を見て歩こう会

9月27日(日) 9時30分集合  
集合場所：JRお茶の水駅  
(聖橋側住友銀行前)

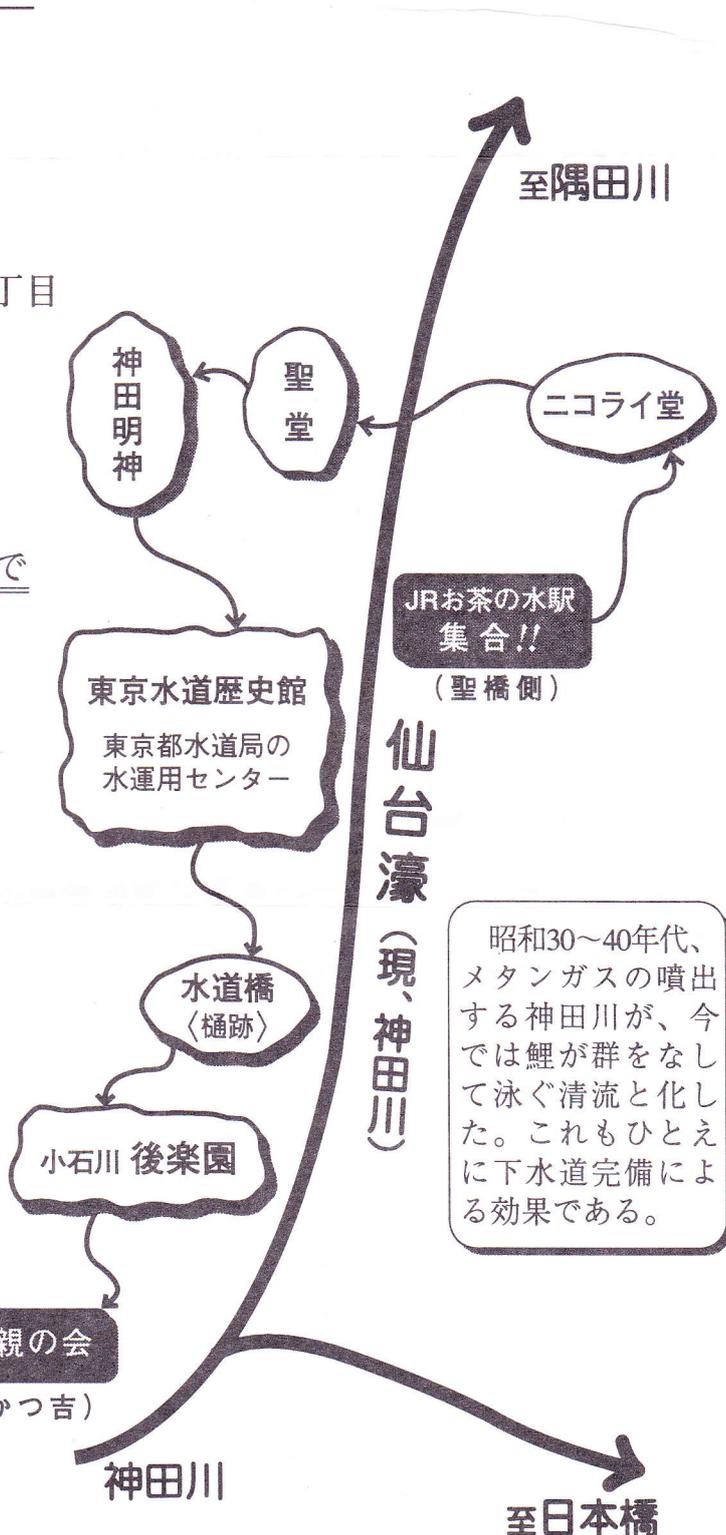
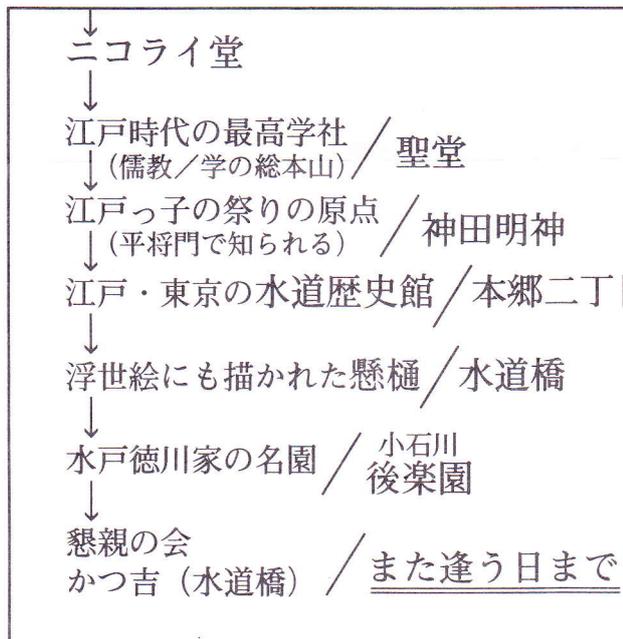
所要時間：約3時間30分  
会費：2000円

役員会において決定！  
出欠は、はがきにてお返事下さい

- 主催：在京古高同窓会
- 企画：事業委員会 佐藤 公哉 (32年卒)
- 立案：日本水道新聞社会長 門脇 健 (24年卒)

## ◎コース

JR「お茶の水駅」



## ◎仙台濠物語

江戸の初期、江戸城防備と舟運などのため、伊達政宗の献策によって、三代将軍の家光の時代。万治三年(1660年)、幕命によって仙台藩が普請に当たる。駿河台(神田山)を掘削して完成させた大土木工事であった。人稱して「仙台濠」なり。

神田上水を神田山を掘削して隅田川に合流させたもので、難工事であったと記録されている。記録では二年で完成したことになっているが、仙台藩の先人の労が偲ばれる。

その仙台濠に沿って、江戸・東京の史跡や現状を見て歩こうという趣旨!!

昭和30~40年代、メタンガスの噴出する神田川が、今では鯉が群をなして泳ぐ清流と化した。これもひとえに下水道完備による効果である。

組織委員会

組織委員会からのお祝い  
会員のみなさん、暑中お見舞い  
申し上げます。昨年母校で百周年  
の記念行事が開催されました。こ  
の百年の歴史は同窓会という同じ  
釜の飯を食べた学舎の仲間の集ま  
りの活動である事を忘れてになりま  
せん。

今この同窓会活動に黄信号が点  
滅しています。それは若い人の参  
加が少ないからです。それに加  
え、若い方の住所不明があまりに  
も多い事です。事務局では追跡に  
四苦八苦しております。更に年に  
二回行事の案内を差し上げており  
ますが、お返事を頂いている会員  
数は全会員数の三分の一です。そ  
の他の方はそのままです。会費納  
入の口数も同じ比率です。

年二回の会報を楽しみにしてお  
られる会員の暖かいご支援に支え  
られ、それに答えるべく作業を進  
めております。どうか今回から、  
返信用のハガキが同封されてお  
りましたら速やかに出欠にかかわ  
らず、住所氏名、電話を記入の上  
投函して下さい。会員名簿整備の  
第一歩です。また連絡もれの方が  
おりましたら事務局へ一報く  
ださい。

事務局では会報を在京の全会員  
に送付しております。役員会の席  
上で会員の振込のお願いが議題に  
なります。どうか同窓会活動にご  
協力下さるよう重ねてお願い申し  
上げます。  
終わりに、ご意見がありましたら  
事務局迄一報をお願い致します。

くさびだから  
一番大事なところへうつ、  
くさびだから  
見えないようにうつ

『相田みつを作品集』より  
(渡辺 吉郎)

歓迎！自由投稿・広告

広報委員会

前号”悩める〇〇委員会”は、  
インパクトの大きいフリーズで  
あったが、幸いにして広報委員会  
は悩む手前で解決している。

今号も多くの広告をいただき、  
十二頁での編集が決まったもの  
の読ませる部分での原稿が多少  
少なく、少々の苦労はした。(お  
願いとしては広告もじっくり読  
んでいただきたい。反応までい  
ただければ更にうれしい)

佐藤事務局長には六月から信  
陵会館に常駐いただいている。  
(ボランティアであること、念の  
ため)

血の通った対応もできます。会  
員の皆様からの会報に対するご  
意見、投稿・広告お待ちしております。  
次回は一月一日付発行！です。

追・・・幹事会の席上、ある  
幹事から”会費は納めていない  
が、会報は楽しみにしている”と  
いうある会員の声を耳にしまし  
た。広報委員会としてはニンマリ  
ですが、人生はフェアに・・・。  
(萩 法雄)

事務局談話室

(一) 二月六日、新年の集いの合  
同幹事会・反省会の席上、来年  
の新年会の当番幹事校が商業  
高(正)と古高(副)の二校に、  
開催は上野精養軒で二月三十  
一日(日)と決まった。

(二) 二月十六日、古川商工会議  
所主催の”大崎地方出身在京  
者経済懇談会”が丸の内精養  
軒で行われ、同窓生が多数出席  
しました。鈴木大吉氏の情報化  
時代の生き方や小嶋進氏の建  
築型枠の話など興味深く拝聴。

(三) 三月二日、一級建築士の門  
脇直人氏(47年卒)が事務局へ  
来訪、独立し建築事務所を開設、  
種々のデザイン賞を受賞する  
など同窓の若い優秀な人材の  
活躍に期待したい。同窓の皆さ  
んのお力添えを願います。

(四) 三月二十七日、母校にて東  
京雪賞の授与式が行われ、高  
橋副会長と共に出席、授賞者の  
在校三年間の功績を讃えた。

(五) 四月一日、本部同窓会の事  
務局長の交替があり、鹿野次夫  
氏から佐藤彰氏へバトンタッ  
チされた。(四頁参照)

(六) 五月二十九日、来る九月二  
十七日(日)に開催を予定して  
いる”水道歴史館”の見学と  
ハイキング(江戸・東京を見て  
歩こう会)の下見をした。当日  
は雨の中だったが、門脇氏(24  
年卒)を案内役に横山氏(20年  
卒)、佐藤委員長と佐藤の四人  
で歩き、雨に濡れた木々の緑も  
乙なものなどと言ひ、江戸幕府  
より要請を受けて、わが仙台藩

が構築した「仙台濠」(飯田橋  
隅田川)を感慨深く見るなど、  
段取り交渉をしながら歩いた。

(七) 六月一日、関西支部長の中  
鉢清氏が勤務先を異動された  
のでお知らせします。  
(新しい勤務先)  
財 阪神高速道路(南)補償センター  
〒541-0056 大阪市中央区  
久太郎町2-4-11  
TEL 06-263-6500

(八) 六月五日、四校合同新年会  
の幹事会開催時に商業高校よ  
り申し出がありました。  
この秋に、栃木県の喜連川CCで  
ゴルフ大会の予定があり、対抗  
試合をやりませんかとのこと  
これを契機に、「ゴルフ同好会」  
をつくりたいと存じます。同好  
会設立にご賛同とご参加をお  
願い致します。八頁参照。(返  
信ハガキにご記入下さい)

(九) 今迄事務局に常時出ておら  
ず、大変不便をお掛けしまし  
た。六月からは常時事務局に居  
ます。ご意見その他なんでも結構  
です。ご連絡をお待ちしております。  
(佐藤 廣)

編集後記

どうもぎりぎりになら  
ないと、気分が乗らない。  
アウトドア派としては天  
気のすぐれないこの週末  
は会報作業に打ち込めて  
良い。

学校だよりソフトボール部、  
あれっ、男女共学とジョークめく  
が県体での優勝を祈りたい。  
東京雪賞、母校に貢献する在  
京同窓会の一環。同窓会のあるべ  
き一つの姿。  
校同窓会前事務局長、鹿野

様。長い間ご苦労さまでした。卒  
業生一人一人にとって心に残る  
先生は・・・。  
金子康先輩、口も実もある大先  
輩。宮城県人は口は悪いが人は  
良い”と小生は常々思っております。

インドの話に似た話。パンコク  
のビールはうまいが水に気をつ  
ける、ジョッキビールに氷片を入  
れて飲むわけです。マニラでのマ  
ンゴー(です)にかぶれたとは。  
答えはウルシ科。  
古商女子バレーの活躍。毎年三  
月の大会はウチのお隣り、国立  
代々木競技場。古商さんと親しく  
なれたのも合同新年会のおかげ。

赤十字、人生の転機、出合いの  
おもしろさ。Kさんにはもつとド  
ラマチックな人生が？  
新聞部のOB会はないので  
しうか。メダズ部員として、  
特に愛着はないのですが？  
”広告があつて成り立つ  
にじゅういち” (字余り)。  
多謝。

九月二十七日、”仙台濠に沿っ  
て江戸、東京を見て歩こう会”み  
なさんの参加を。  
組織委員会からのお祝い。会員  
の皆さん、よろしくお願ひいたし  
ます。

事務局長の信陵会館常駐は同  
窓会にとって大朗報。より活発な  
同窓会活動の起爆剤に。  
七月二十六日、エミールでお会  
いしましょう。

追・・・  
編集後記を書き終えた後で  
いたただいた原稿には触れられ  
なかったが、カンゾー先生がわ  
が先輩とは！ (千坂 孝夫)